

## 八脈交会穴（八総穴・八宗穴）

陰維脈	内関(心包)	—	衝脈	公孫(脾)
陽維脈	外関(三焦)	—	帶脈	足臨泣(胆)
陽蹻脈	申脈(膀胱)	—	督脈	後溪(小腸)
陰蹻脈	照海(腎)	—	任脈	列欠(肺)

### 【八脈交会穴とは】

奇經八脈の主治穴(総穴,宗穴)であり,正經十二經脈と奇經八脈とが密接に関係するところである。  
 奇經にはそれぞれ,主治とする病証がある。それらの病証に対して,個々の奇經を治療対象とする方法もあるが,  
 多くは,2つの奇經の上肢と下肢にある宗穴を1対の組み合わせにして治療に用いている。

### 補足：意義、特徴

陰維脈	諸陰の交に起こる	—	衝脈	經脈の海・血海・胞中(女子胞・子宮)に起こる
陽維脈	諸陽の会に起こる	—	帶脈	身を一周して諸經を束ねる
陽蹻脈	足の太陽膀胱經の別脈	—	督脈	陽脈の海
陰蹻脈	足の少陰腎經の別脈	—	任脈	陰脈の海